

めぐみ

ガラシア
健康ニュース

2017

No.154

ガラシア病院 中庭

理事長のあいさつ
ホスピスの花見会
ニューライフガラシアのお花見
訪問看護ステーションだより
研究発表：ガラシア健康教室の効果
新任ドクターの紹介
ガラシア園芸部からのお便り

ガラシアのごとく仕合わせ来る五月

2017年度を迎えて、ガラシア会も約半世紀ぶりに施設建物の更新築が始まります。目に見える建物としてのガラシア理念の環境を刷新すると同時に、目に見えない奉仕としてのガラシア理念の環境も刷新していくようにいたしましょう。とはいっても、私自身、理事長とは名ばかりで、実際は松本信愛常務理事や石丸伸司施設長に任せきりで、大変失礼をいたしております。このたびは、このお二方から特命がきまして、お詫びかたがた「めぐみ」の新年度号巻頭言を担当することになりました。

さて、ガラシア会が、細川ガラシアの名を頂いているということは、ガラシアの心を体現するためだと思います。じつは、私が住んでいる玉造聖マリア大聖堂の境内は、大阪城の近くで細川忠興屋敷跡の一角だと言われています。細川忠興の正室・玉（たま）は、1587年24歳でキリスト教の洗礼を受け、洗礼名ガラシアで呼ばれるようになりました。1600年37歳での死までこの場所でキリスト者として過ごしたことになります。洗礼を受けるまでの細川玉は、絶世の美女が大変気難し

い女性とも言われていました。キリストを知り洗礼を受けてからは、大変心優しい絶世の聖女になったと言われています。

ガラシア会の理念は、この細川ガラシア夫人のように、キリストを知ることによる優しさのお恵み（ガラシア＝ラテン語の Gratia）を周りの人々、特に患者さん中心に分かち合うことだと思います。そのためにも、そのキリストを知ることによる優しさのお恵み（ガラシア）をいただき、それを分かち合えるガラシア会でありますようにと祈ります。このガラシアにおいて、まだ誰も完全な者になっているわけではありません。完全を目指してお互いに努力することこそ価値があり、「ガラシア会」の証しになるのです。

目標を目指せガラシア聖母月

医療法人ガラシア会
理事長 前田 万葉



春爛漫

ホスピスの花見会

4月7日にガラシアホール屋上でお花見会がありました。最初の30分ほどは曇り空の中、外でお花見を楽しみました。同じ目線に満開の桜が視界いっぱいに広がり、それを目にした時の患者さんの笑顔は本当に素敵でした。四季を感じる機会がすくなくなりがちな患者さんにとって、大切な時を過ごしていただけたのではないかと思います。

又、ボランティアの方々やシスター達が温かい桜のお茶や、手作りのマドレーヌを用意して下さいました。焼き立てのマドレーヌの上には桜型の粉砂糖がかけられ、暖かくなった野外でお茶をすることで、さらに春を感じていただけたのではないかと思います。

途中から雨が降ってきましたが、ガラシアホールでテレビ画面に映し出された姫路城の桜を観たり、家族やスタッフと話しながらお茶菓子を食べている時間はゆっくりと流れており、とても良い時間を過ごすことができました。



5階病棟 服部 恵



ニューライフガラシアのお花見

新緑が芽吹く春は、お花見を楽しみにしています。ニューライフガラシアは自然に恵まれた立地にあるため、施設に居ながらにしてお花見が楽しめます。雪柳の白と連翹(れんぎょう)の黄色、桜のピンクと新緑のコラボレーションがとても美しく、鳥たちも美しい声を聴かせてくれます。7階の屋上庭園もボランティアさんの手で美しく整えられ、桜と共に美しい花々が咲いています。天気の良い日、利用者様は7階へ上がり日光浴と花を楽しみます。

元気な利用者様はお花見ドライブに出かけます。今年は雨の中のお花見ドライブでしたが、「よい気分転換になった」と利用者様は喜んで帰ってこられました。



さて花見と言えば、施設内では様々な花たちが咲いています。屋上庭園や中庭で生き生きとした春を感じてみませんか？

介護老人保健施設ニューライフガラシア 川水真奈美



訪問看護ステーションだより

ガラシア病院を包み込む自然は、ここに訪れる者が皆、目を奪われ心穏やかにしてくれます。草木もいっそう生き生きと勢いづき、鳥たちの春を呼ぶさえずりに心が躍ります。

2017年度が始まりました。

今年度、訪問看護ステーションでは5年振りに新しいスタッフを迎えにぎやかになりました。

在宅医療が叫ばれる今、訪問看護に求められるものは多くなっています。

高齢化社会の中で私達訪問看護師に与えられた課題の一つに疾病予防があります。



病気を持つ方々へのケアはもちろんですが、要支援の方や介護はまだ必要ないけれど虚弱な方がこの住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで送れるようにサポートすることも大切な役割だと考えています。

ガラシア病院の近隣地域の高齢化率は全国平均よりはるかに高い地域です。

これまでのご恩に感謝し、地域の方々のところへ出向き、健康維持のための教室や講習会、あるいはサークル活動などで皆様と共によりいきいきと暮らせる街づくりのお手伝いをしたいと思っています。

訪問看護ステーション 片山敦子

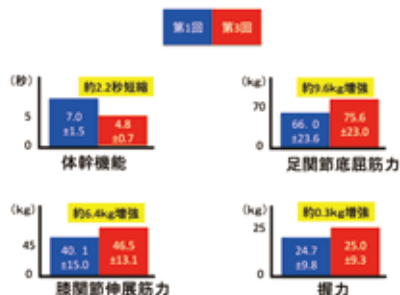
研究発表：ガラシア健康教室の効果

健康教室では、年3回の講演会に加え、会員制の体力測定会を開催しています。これは、地域住民の方の健康寿命延長を図る取り組みとして年2回開催しており、会員として入会していただければ誰でも参加することが出来ます。この取り組みについて、本年2月に開催された回復期リハビリテーション病棟協会第29回研究大会 in 広島にて報告させていただきました。

内容は、これまでに測定をしたデータを元に、第1回と第3回共に参加された方の測定値の変化について報告をしました。グラフのように、測定項目の平均値を比較したところ、4項目が改善している結果でした。体力測定会に参加することで運動する意識が高まり記録が向上したのではないかと考えています。今回の発表において、多数の方に興味を持っていただき、貴重な取り組みであるとお褒めの言葉を



いただきました。しかし、改善していない項目もあり、今後の課題として少しでも皆様の健康に貢献できるよう改良を加えながら取り組み、研究を続けていきたいと考えています。是非ご協力ください。なお、健康教室会員は随時募集しております。ご希望の方は、2階総合案内にお申し出ください。



リハビリテーション科 大裕久也

新任ドクターの紹介



整形外科部長
藤田 直己

専門
整形外科

趣味
散歩。休日は箕面の裏山を歩いてます。

座右の銘
継続は力なり

抱負

4月からお世話になっております。昭和52年に神戸大学を卒業し、その後は兵庫県下の公立病院で骨折を主とした急性期医療に携わってきました。大学卒業後40年して地元箕面に帰ってきました。長らく病棟業務から離れた仕事をしており、職員の皆様にはご迷惑をかけると思いますが、箕面在住の方の少しでもお役にたてばと思っております。よろしくお願いいたします。

ガラシア園芸部からのお便り

ガラシア病院には職員で作っている中庭があります。入院患者さん、外来患者さん、ご家族さまに楽しんでいただけたらと思って手入れをしています。

4月に入りチューリップも咲き始めました。今が一年で一番気持ちのいい時期です。色々な花を探してみてくださいね。

今の花；チューリップ150本、ノースポール、ビオラ、においスマレ、ネモフィラ、ネメシア、オステオスペルマム、ヒヤシンス、イチゴ、マーガレット、ムスカリ、グレゴマ、シバザクラ、ジュンベリー、サクラソウ、忘れな草ほか



一般の皆さまへ；

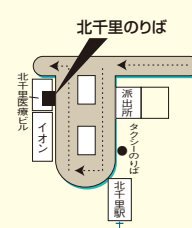
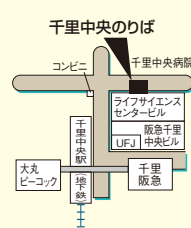
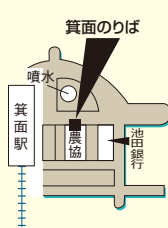
中庭の手入れをお手伝いしてくださるボランティアさんも募集しています。お花が好きな方、患者さん、ご家族の方がいらっしゃれば当院ボランティア係にご連絡ください。

ガラシア園芸部 森 一郎



●千里中央・北千里・箕面駅からシャトルバスを運行しています。

〈送迎バス各のりば〉



ガラシア訪問看護ステーション

TEL 072-727-1866 FAX 072-729-3311

介護老人保健施設

ニューライフガラシア

TEL 072-729-2346 FAX 072-729-7951

指定居宅介護支援事業所

ケアプラン ガラシア

TEL 072-729-2347 FAX 072-729-3311

箕面市東部地域包括支援センター

TEL 072-729-1711 FAX 072-730-2230



医療法人ガラシア会

ガラシア病院

日本医療機能評価機構認定病院

〒562-8567 大阪府箕面市栗生間谷西6丁目14番1号

TEL.072-729-2345 FAX.072-728-5166

<http://www.gratia.or.jp/>



■診療受付時間

平日／ 8:30～11:30
12:30～15:30
土曜日／ 8:30～11:30

■休診日

日曜、祝祭日、土曜午後
8/15、12/25、12/30～1/3

編集後記

今回のめぐみは春爛漫をテーマに作ってみました。色鮮やかな草花が中庭いっぱいに広がりキラキラ輝いています。まさに春爛漫です！風に吹かれてゆらゆら揺れている木々や花を見ていると優しい気持ちになり、活力もわいてきますね～。前号で掲載した芝桜もハート型に咲いてきています(紙面上)。これから薔薇や紫陽花も花を咲かせます。これも、大切に見守って世話をしてくれている方々のおかげです。職員、患者さまともども癒されているガラシアの今日この頃です。



U.K

編集・発行 広報委員会